

ボランティア活動等

連絡会を開催

討となりました。
意見もだされ、今後にむけての検施も取り入れてはどうか』などの実ではなく、枝打ちや間伐などの実は、『森林づくりは大事であるが、

活動等連絡会を開催しました。に続く第2回目のボランティアに、当署会議室において昨年度平成3年3月4日(金曜日)

いて紹介を行いました。学校の活動のサポート状況につ活動状況の情報交換、企業や小ことになりました。昨年以降の領が了承され今回から施行する開会にあたり、連絡会設置要

を果たしていることがありまボランティア団体が重要な役割業等団体の活動をサポートするがこれまで推進できたのは、企 の国 |民参加 の森林、 こづくり

表し、森林管理局長常体との取り組み』につめ森林づくりとボラン体ふれあい係長が、『局で開催された「北の局で開催された「北の 体との取り組み』についてを発の森林づくりとボランティア団林ふれあい係長が、『国民参加局で開催された「北の国森林づ局で開催された「北の国森林づ 森林管理局長賞を受賞し

> た。 たことも参加 団 体 へ報告し ま

また、



センター

各団体からの意見交換で

や国民からの各種のニーズに応え等の森林環境教育に関連する活動まで以上に連携を図り、遊々の森環境保全ふれあいセンターとこれがランティア団体、石狩地域森林がつくりへのニーズは続いていく 今後についても、国民参加の森 ていきたいと考えています。

N北 2PO法人(森林塔北海道林業技士会参加8団体』

森林遊びサポー

くりの会・NPO法-人 北海道森林ボラン

人 支笏湖復興の森づ

森林ボランティア

(菊地 森林ふれあい係長)・森林再生技術研究所・NPO法人・森林ボランティア・NPO法人・森林ボランティア・北ぐにの森づくりサークル・北ぐにの森づくりサークル

1

積丹町余別小学校 雪の中で森林教室を開催 『海・森 HUG くみたい』活動で、樹名板 と巣箱を設置!~

平 成 行回象学連石お『 記》で 行回と学連石お『 積 まのし校携狩いげ丹 3

行われ、当日は、海を育みたい!~というはで自然環境を守めたい!ル 森HUGくみたい』行っている『海・これは積丹町が 当日は、

丹町からは職員3名、当署からは方3名合わせて9名が参加し、積余別小学校の全校児童6名と先生 講師として職員3名が参加 し まし

と注意事項を説明した後、それぞの広場で、当日の森林教室の流れまず初めに、余別小学校の近く れスノーシュー (西洋かんじき)

> いました。を履いて『げんきの森』まで向. か



シュー体験

れ歩く ノーシューに興味津々で、それぞほとんどの児童が初めて履くス 感触を確かめている様子で

マツ』『イタヤカエデ』など、児童に説明し、『カラマツ』『トド席森林官から樹種の特徴などを児現地に着いてからは中原余市首 童が覚えた樹木に樹名板を設置し *t*=

次に、 林内に鳥の巣箱を設置。

とを願いながら取り付けていましってそれぞれの巣箱に鳥が来るこに手伝ってもらいながら、春にな初めて取り付けるので、先生方



巣箱の取り付け

林環境教育活動を継続していきた森林・川・海の繋がりに係わる森 いと考えています 今後も、 積丹町との連携により、

完 余市森林事務所 児玉)

山火事予防期間 平成二三年四月一日

~平成二三年六月三十日

となります。 が多く現れ、 火事発生の危険度が高い などの気象条件も重なり、 雪解けなどにより枯葉や枯草 冬から春に かけて、 空気の乾燥や 時 で 山風 は

が気をつけることにより防ぐ 末等の『人災』が原因と言わ 火、農地等への火入れの不可 はタバコのポイ捨て、 ことができます。 毎年起こる林野火災の多く 私たち一人ひとり たき 始



発表中の菊地森林ふれあい係長 の このことは、

り)づくり技術交流発表会」が開 議室において「北の国・森林(も 間にわたり北海道森林管理局大会平成2年1月2日・2日の2日 経済 ・ では、 、 、 では、 係長が発表を行いました。

催されました。

況・課題等について紹介させていしていることから、その取組み状をサポートし連携して取組を実施 りボランティア団体等が企業活動て、この大面積を整備するに当た 長賞」を受賞しました。 、国民参加の森林づくりにおい各種協定を企業と締結してお内容は当署において8件約39ha 見事「北海道森林管理局

平成

22年度

北の国

技術交流発表会」

授賞式

ります。 き続き行っていきたいと考えてお 者によるシステムの維持継続を引 ンティア団体の方々にもお知らせ 活動等連絡会」におい 室で行われました「ボランティ ティア団体との連携の基、この3 今後も署・企業団体・ボラン て、 各ボラ

陣内業務第一 課長

3月4日当署会議



記念撮影

「積丹町が町有林から 仮設住宅用丸太を提供へ」

早た計め役宅いで災東よたら しのあ情積進林と有民地同締推に成 京のはたいで灰泉よだら しのの情質進体と有民地同締推に成 急更画、立のる急の日りとお積までり報丹し整な林有をの結進森20当に新し本て建仮が被本まこ聞丹す。ごま提町て備っが林設施し協林年署 実伐て年る設設れ災大と。紹し供かいをて一と定業、定整11と施をい度たに住て地震、にしか 介たがらる推森体国し団共を備月平

作業風景

た用っほ。杭Jか そ送部 J か 4 うらはま でれ被た する災 予地探 定に木 と義の な援販 金収 てと分 いしの

てー

杭丸太の出発式が行われましJTの森積丹」震災地仮設住宅か多数の関係者の参加により4月2日に、後志総合振興局長4月7日に、 海道森林管理局とし て ŧ



とに杭へてツ丹備力 しつ丸販おのい事で日

着々と準備がされています

佐藤業務第二課長

お祈りしています。 住宅が建設されるよう の確保及び機動的な販 応できるようその資材 本大震災の復旧用杭丸 本大震災の復旧用杭丸

お住お売の応太本月

2011 · 国際森林年

今年は国際森林年です

す 早 し °く 資

原材 木不 へを供:

で供給するとのことが懸念されるも

中 い でち

石狩湾新港地域

春季クリーン作戦」

の実施について

地内の道路周辺をはじめ、防風林投棄された廃棄物が、新港工業団石狩湾新港地域内における不法 内や河川敷地、 ど、大きな問題となっております。 囲に及んで自然景観を損なうな 海岸線沿いの広範



クリーン作戦開会式

警告看板も設置しています

保全に資することを目的に、例年を行うことにより、地域内の環境 不法投棄された廃棄物の一斉撤去そのため、関係機関が連携して 春と秋の2回実施しています。

今回の作戦で回収されたゴミ (一部)

は銭函の防風林を中心に実施しま実施され、我々石狩署の職員1名る人を含めると約0名の参加者で今回もすでに現場で実施してい でしたが、 した。 は銭函の防風林を中心に実施! ルや缶コー -ヒー、弁当の食いがら相変わらずペットボト毎年実施している箇所

> り、あらためてマナーの悪さが浮多様のゴミが大量に捨てられておタイヤ、家電・生活用品等、多種 き彫りになった感がしました。

一転して好天に恵まれ絶好の作業2日が実施日でしたが、昨年とは今回、春のクリーン作戦は4月

日よりでした。

保全に努力していきたいと思った実施し、石狩湾新港地域内の環境の後も年2回のクリーン作戦を 1 日でした。

得ながら進めて行きたいと思いまており、今後も職員の方の協力を ており、今後も職員の方の協力も年2回のクリーン作戦を実施 すのでご協力願います。 また、 野幌自然休養林につい (中山技術専門官) ڷ T



平成23年度流域管理推進アクションプログラム実施メニュー

流域管理推進のための具体的取組:石狩森林管理署

| 取 組 名 | 実施 | 実施 | 関係 | |
|-----------|-----------|-------------|-----------------|-------------------------------|
| (新規・継続 | | | | 取組の概要 |
| • 拡充) | 場所 | 時期 | 機関 | |
| 間伐材や木質バイ | 石狩・空知 | 4月~3月 | 活性化協議 | ○流域内の国有林における森林土木工事等において積極的に間伐 |
| オマス資源利用の | 署、北空知 | | 会、石狩振 | 材を利用 |
| 需要拡大に向けた | 支署管内 | | 興局、空知 | 〇国有林における間伐材等の使用リーフレットを作成し普及啓発 |
| 普及啓発(継続) | | | 総合振興局 | 〇木質バイオマス資源の利用促進を図る |
| | | | 外 | |
| | | | | |
| 低コスト・効率的 | 石 狩 · 空 知 | 4月~3月 | 活性化協議 | 〇石狩・空知森林行政連絡会議を開催し、各機関との情報交換 |
| な路網整備等の推 | 署、北空知 | | 会、石狩振 | 〇低コスト・効率的な作業システムの普及啓発 |
| 進(継続) | 支署管内 | | 興局、空知 | |
| | | | 総合振興局 | |
| | | | 外 | |
| 森林整備協定締結 | 石狩署管内 | 4月~3月 | NPO法人、 | 〇関係市町村と連携したなか、水源林整備・保全を目的とした森 |
| 等による森林整備 | | | 市町村等 | 林整備協定の締結を推進 |
| (拡充) | | | | 〇防風保安林の整備・管理協定の締結を推進 |
| | | | | 〇民国連携した森林整備の推進 |
| | | | | 〇水源地域のPR・国有林見学等の支援 |
| 台風18号の被害 | 石狩署管内 | 4月~3月 | NPO法人、 | 〇市民参加の森づくりの観点から公募型行事の開催 |
| 跡地のNPO等に | | | 森林ボラン | 〇NPO・森林ボランティア団体と森林整備協定締結と活動の支 |
| よる森林再生(継 | | | ティア団体、 | 援 |
| 続) | | | 市町村等 | ○環境保全プログラムの開催による普及啓発 |
| 「ふれあいの森」 | 石狩署管内 | 4月~3月 | ボランティ | 〇「ふれあいの森」での活動支援 |
| での活動支援等林 | | | ア団体等 | 〇ボランティア団体等が行う森林づくりへの情報提供 |
| 業体験活動の推進 | | | | |
| (継続) | | | | |
| 積丹地域共同施業 | 石狩署管内 | 4月~3月 | 積 丹 町 · 札 | 〇共同施業団地での現地検討会開催 |
| 団地における森林 | | | 幌水源林整 | 〇森林整備推進協定に基づく運営会議の開催 |
| 整備の推進(継続) | | | 備事務所他 | |
| 「遊々の森」での | 石狩署管内 | 4月~3月 | | 〇「遊々の森」での活動支援等 |
| 活動支援等森林環 | | | 関等 | 〇二一ズ・要望に応じた森林教室等の実施 |
| 境教育の取組(継 | | | | ONPO団体等と連携したなか、一般市民への森林観察会等の実 |
| 続) | | | | 施 |
| 安全安心のための | 石狩署管内 | 4月~3月 | 地元自治体 | |
| 森林保全事業の普 | | | 等 | 〇国有林野事業の PR |
| 及啓発(拡充) | - v | | Mr. 1. 25 15 11 | |
| 魚を育む森林づく | 石狩署管内 | 4月~3月 | 管内漁協他 | ○漁協等の森林づくり活動の情報提供並びに支援 |
| りの推進(継続) | | | | |
| 生物多様性保全に | 石狩署管内 | 4月~3月 | 北海道大学、 | ○現地調査等の実施 |
| 生物多様性保証に | 山州有目門 | + n · • o h | N P O 他 | ○関係者が連携した共同研究等の実施 |
| | | | IN P O IE | ○外来種対策の実施 |
| 進(継続) | | | | 〇 フ 「 木 俚 刈 凩 Ѡ 夭 爬 |



されました。 林事務所の東海林幸枝さんが退職 次長の鎌田壽男さん、 平成23年3月31日付けで、 野幌森

ご苦労さまでした。

振内森林事務所



動となりました。 って下さい。 名の職員が、 新たな職場 これからも頑張 う異

事務取扱は省略しています X 内は前職名、 併任

■北海道森林管理局 森林整備部 治山課 調査係長

よろしく

お願いします。

(支笏森林事務所森林官)

西尾悠佑

■北海道森林管理局 計画部

森林技術センター 森林技術専門官

、檜山署併任·駐在>

(土木係長) 聡

瀧口

を紹介いたします。

4 月 1

日付けで赴

任

■胆振東部森林管理署 稲里森林事務所 (明治森林官) 森林官

①出身地 ②家族構成 ③趣味· 技 ④自己分析 (四字熟語)

特

朋良

⑤なにか一言

日高北部森林管理署 中澤

厚田首席森林官) 首席森林官 川 村 稔

■空知森林管理署

日高南部森林管理署 治山課長(治山課長) 鈴木 浩

業務第二課 (販売係 販売係長 係員)

井神 翔太

■胆振東部森林管理署 業務課 余市森林事務所 森林育成係 所員)

児 玉

勝敏

長

伊藤

俊之

次



長 長 ② 幌 ① 男 ^{女 妻} 市 札

3 野

⑤15年ぶりの署での勤務になりま 4無芸大食 (日ハムと巨人のファンです)球観戦 よろしくお願いします。

治山課長



次男 (O)、 歳 ③ 家 歳)、 21 妻 埼 大(8 具 玉 ヤ作

4晴耕雨読 ⑤家が近所ですので、 ろしくお願いします。 家族共々

ょ

坪菜園

り、

厚田森林事務所

首席森林官 名田 興生



長男②① 女 妻帯 帯 妻 広 長市

③ ス ポ ツ 入

1

5 4 は石未 狩 記

めての勤務するのでよろしくお願区は、初⑤石狩地 いします。

支笏森林事務所 森林官 沖野

① 上 一磯郡木古 内 町

④優柔不断 ④優柔不断 ④優柔不断 音楽鑑賞

てきました。 ⑤羽幌町の森林事務所から異 動

早くこちらに慣れようと思 よろしくお願いします。 い ま

明治森林事務所

森林官 村井 義明

①岩見沢市

② 独 身 **4** 言 行 ③お酒を飲むこと、 温泉めぐり等

める方いましたら、 ⑤お酒が好きなので、 てください。 い ご一緒に飲 つでも誘っ

宜しくお願いします。



土木係 長

櫻庭

佳男

余市森林事務所

所員

三幣

宣明

正和

み本 | ③ 次女 ② ① 水本 | 3 次女 ② ① 大 観 サ 女 妻 北 表 (日 カ 長 道 現場は初めてなのでわからない事 のでわからない事 から来 東 から来 東 から 来 東 から からない 事 からない からない 事 からない りょう からない りょう からない りょう からない りょう からない りょう からない からない りょう からない りょうない り



ンプ、 スキ

⑤宜しくお願いします。 4熱願冷諦

的場 香奈

致します。だらけですが、

皆様宜しくお願い

販売係

係員



読 ④ ス ツ ③ 妹 ② ① ・晴 ケ 特 ポ 、犬 独 耕) に ポ 、 身 雨Wiiバ ー 、 県

満々なので、一生懸命学んで、少⑤知識は少ないですが、やる気はす!) ので気 ままに 生 活 し して て い 独 耕 ま

な

31 き続きよろし お願いします。

※ () 4 月 1 当が替わりました。 日付異動で、 改めてお世話次のとおり担

務取 、扱は省略しています()内は前職名、 併任

|業務第二課 課付 (森林技術専門官)

鴨志田

美

ります。よろしくお願い致します。

記

ってしまいました。と行方不明者を出す大惨事になる。と行方不明者を出す大惨事にない。というでは、多数の死者

らお見舞い申し上げます。 遭われた方々に対しまして心 お祈りしますとともに、 亡くなられた方々のご冥福 被害 かにを

して頑張っていきますので、皆今年度もより良い広報を目指 様のご協力をお願いします。

ませんので、 せんので、投稿をお願いしまどんな小さなことでもかまい

(次長)

表題写真提供

伊 藤 札幌森林官

石狩森林管理署広報委員会

委員長 総務課長

総務係長 流域管理調整官

事務局 所 札幌市中央区 係

南9条西23丁目 1

10

8